２０１４年7月１６日

ブラジル日本商工会議所
事務局長　平田　藤義様

ご　提　案

株式会社アテナ
取締役会長　渡邊順彦

この度小社はリオデジャネイロオリンピック組織委員会に対して、ブラジル日本商工会議所が、ブラジル国家イベントである２０１６年リオデジャネイロオリンピック大会に於いて、歴史的な貢献を担う記念事業へご参入される企画をご提案申し上げます。

本構想に基づく具体的な立案には、２００８年北京オリンピック大会における小社のアテナフラッグセレモニーサービスの経験と実績のご活用を前提と致しました。

下記の通り貴商工会議所との本プロジェクトの実現を切に希望いたします。

記

ご提案の前提条件

A）リオデジャネイロオリンピック大会開催時に使用する参加国の国旗は、オリンピック組織委員会が調達されますが、表彰式典における国旗並びに国歌オペレーションサービスの運用業務を貴商工会議所がビジネスとしてオリンピック組織委員会から受託していただきます。

B）貴商工会議所が受託された暁には、小社へ表彰式典における国旗並びに国歌オペレーションサービスのコンサルタント要員の派遣を委託いただければ、北京オリンピック大会でのノウハウを活かして万全を期してご協力いたします。

ご提案内容とその意義（目的）

1)　オリンピック組織委員会の大会支援活動事業に貴商工会議所が直接参入されることは、民間事業者と異なり、国を代表する経済団体であるブラジル日本商工会議所による国家への歴史的、社会的貢献になります。従って受託推進活動も大いに効果が期待できます。

2)　小社のアテナフラッグセレモニーサービスでは、ソウルオリンピック大会時に韓国内の万国旗製作業者に対して、1ヶ月間に亘り技術者を派遣した実績があります。

3)　また、北京オリンピック大会に出場した２０４ヶ国の国旗をサンプル旗で完全検証・点検した実績がございます。

4)　国旗は万国共通のプロトコールが重要視されます。

表彰式典における小社の実績と経験を訴求していただくことにより、貴商工会議所が受託される可能性が高まると期待されます。貴商工会議所並びに小社のプロジェクト体制はオリンピック組織委員会に高く評価されるものと確信いたします。

5)　貴商工会議所の本件事業に伴う運営資金は、貴商工会議所加入会員各社からの特別寄附又は広告スポンサー料による調達方式をご検討願えませんでしょうか？

6)　国家イベントの公式ステージにおいて、長年に亘り使用してきた小社所有の「国歌データ」を提供致します。

7)　リオデジャネイロオリンピック大会組織委員会が製作される大量の各国国旗の事後処理上、若しも不用となる場合は２０２０年東京オリンピック大会へご斡旋する案について、別途ご提案の用意がございます。

8)　小社のご提案にご賛意並びにご関心をもたれ、更に具体的な細目について御検討頂けるようでしたら、一度小社にご案内致したいと存じます。

9月ごろ別件で来日のご予定と伺っておりますが、その折にお立ち寄りいただければ誠に幸甚に存じます。

9)　7月下旬に安倍晋三首相のブラジル訪問に日本商工会議所の三村会頭が同行されるとのことですので、本提案について三村会頭へもご報告しておきます。

10)　過去のオリンピック大会で日本の応援団団長として世界各国のオリンピック会場で活躍されてこられた山田直稔氏からも本提案をぜひ応援したいとのメッセージを頂いております。尚、山田直稔氏は平成７年の伊勢神宮の式年遷宮時に、旧社殿を貴国へ移築された際にご尽力された方で、純粋な大和魂の持ち主です。

以上、本ご提案は貴商工会議所にとりましては相当なご負担を強いることにもなろうかと存じます。然しながら双方の持てる力を結束すれば、必ずやリオデジャネイロオリンピック大会において「ブラジル日本商工会議所」の高いミッションをアピールするプロジェクトになると確信しております。

ご参考までに小社のフラッグセレモニーサービス関連資料そして小社がこれまで国旗ビジネスを手がけてまいりました経緯に関わるご案内記事を添付いたします。

ご高覧いただき是非ご検討賜わりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。